

第2期「マンスフィールド・次世代」日米核政策専門家 プログラム参加者募集中(2024年)



「マンスフィールド・次世代日米核政策専門家」プログラムは、日米安全保障関係の強化に貢献し、核安全保障に関する包括的な見識を備えたリーダー・政策立案者となる次世代日米核専門家を育成することを目的としています。本プログラムは全て英語で行われ、日米若手研究者によるインタラクティブなウェビナー会合(3回)や、ワシントンD.C.での7日間に及ぶ対面研修を通して有識者との意見交換や参加者同士による政策に関するディスカッションが行われます。

*参加者には、ワシントンまでの往復航空券、宿泊費、食事手当等の支給あり。

参加資格

- 国際関係、安全保障、政治、他関連分野の修士・博士課程に所属する日本人学生
- 国際関係、安全保障、東アジア研究、他関連分野の修士・博士課程に所属し、米国を拠点にしている学生

スケジュール

2024年2月初旬 | 日米プログラム参加者の選考会

2024年2月下旬又は3月上旬 | 参加者同士のオンライン親睦会

2024年3月～7月 | 世界の核政治と歴史、インド太平洋における核安全保障のダイナミクス、軍備管理と核協定の将来について講演者を招き、3回に及ぶオンラインウェビナー(各90分)参加

2024年9月 | 参加者は7日間ワシントンD.C.で集い、対面で開催される研修受講(アカデミア及びシンクタンクで活躍する核専門家や、連邦政府職員の実務家との会合を予定)

2024年11月 | グループ毎に当財団のオンライン出版物に掲載する政策関連記事を作成

応募方法 以下を添えて、applications@mansfieldfdn.orgにご提出ください。

- 英文のレジュメ及びカバーレター(2ページ以内)
- 核政策とインド太平洋に対する考察、および安全保障、国際関係、核分野におけるキャリアプランを含めた志望動機書(1ページ)
- 担当教授もしくは上司からの推薦状(推薦者から applications@mansfieldfdn.org に直接提出可)

応募締切 2024年1月28日(日曜日)11:59 p.m. (米国東部時間)

*詳細は、[財団ホームページ](#)をご参照ください。問合せ先: pgoodman@mansfieldfdn.org にご連絡下さい。(英語)